様式第1号(第4条関係) 豊明市行政評価制度 「施策」評価票 施策評価票番号 11 1 施策の概要 平成22年度評価 | 平成27年度評価 1 - 1施策の名称 基本施策コード 防災 1 3 1 (前期の成果) 都市計画課長 1 - 2担当 部 経済建設部 都市計画課 評価票作成者 施策評価の判定基準 三治金行 担当課評価 A: 施策の目的を効果的に達成しているので継続する 生活環境「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」 節 B: 施策推進の実施手法等に改善の必要がある 1 - 3 総合計画に おける施策の体系 項 生活安全・安心 総合評価 1 - 4 施策の目的 旧耐震基準(昭和56年以前の建築物)により建築された住宅の耐震化を促進し、防災力の向上を図る。 全期間(平成23年度~平成27年度) 目標値(%) 実績値(%) 達成率 前期(平成18年度~平成22年度) 基本成果指標名 指標の定義 1 - 5 総合計画に 目標値(%) 実績値(%) 達成率(%) おける基本成果指 自主防災組織率、耐震化、防災訓練等の充実に 防災への安心感に対する満足度 65.0 70.0 より市民満足度向上を示す指標 2 施策推進の状況 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成18年度 2 - 1施策全体に 直接事業費 14,400 係る合計コストの 推移(千円) 人件費 5,360 合計コスト 19,760 施策の担当課による評価結果 平成19年度 平成18年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 3 - 1評価結果 単年度 ☑ 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 🗆 良好に進展 □ 良好に進展 良好に進展 🗆 良好に進展 良好に進展 良好に進展 担当課評価 良好でない 良好でない □ 良好でない 良好でない □ 良好でない □ 良好でない 良好でない □ 良好でない 良好でない 良好でない 既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方 今後の環境変化を踏まえた課題認識 施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価 耐震改修促進法により、県は18年度、市は耐震改修促進計画を平成 平成19年度中に、耐震改修促進法による市の耐震改修促進計画の策 3 - 2評価の内容 木造住宅の無料耐震診断を数年前から実施し、さらに改修 費補助についても実施しているが、対象個数に対する実施割 19年度中に策定する。計画では、住宅だけではなく、緊急輸送路に係 平成18年度 定のためのスケジュール立案及び体制を整えることができた。 合が低迷した状態で推移している。 る特定建築物への対応なども計画に盛り込まれる。 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度

4 参考情報

参考情報 4 - 1 施策を構成する事務事業の評価情報			平成 1		18年度	
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課 評価	担当課判断優先順位	総合評価
1	住宅の耐震化の推進事業	木造住宅耐震改修費補助制度を利用し、耐震改修工事を実施 した住宅の戸数 300(戸)	24(戸)	Α	1	А
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						